

NTT西の病院継承

洛和会 リハビリ科を設ける

洛和会（京都市山科区）は、NTT西日本からNTT西日本京都病院（南区）を譲り受け、洛和会東寺南病院



洛和会がNTT西日本京都病院を継承して開設した洛和会東寺南病院（京都市南区）

として1日開設した。新たにリハビリテーション科を設けた。今後、人工透析などを拡充し、地域医療の拠点機能を強化する。

NTT西日本が進める合理化策の一環で、病院の事業譲渡は6件目。洛和会にとっては5施設目の病院となり、市内での医療体制充実につなげる。

従来の内科、外科、整形外科、婦人科、放射線科の5診療科にリハビリ科を加え、6診

療科で再出発した。人間ドックや健康診断に重点を置く。今後は、人工透析を週6日に増やすほか、急性期や外来の体制を順次増強するとしている。

病棟は、鉄筋コンクリート造地下1階地上

4階建て延べ7千平方メートル。入院病床は46床。医師や職員も基本的に引き継いだ。

金地研二院長は「診療体制の拡充を図り、地域医療を支えていきたい」と話した。

（猪口健司）